



大報 おおおじめ

昭和50年6月23日 No. 269

編集と発行 鹿児島県肝属郡大根占町役場
総務課 文書広報係
電話 (0994) 2-0511~0515
印刷 新生社印刷 (0994) 3-2238

町の人口 昭和50年6月1日現在推計人口
男 4,485人 女 5,352人 計 9,837人
5月1日より18人減

真の農業者代表を

七月十五日 農業委員会改選

農業委員会といえば「農地の売買や貸借をするときに許可をもらいにくところ」と思っている方が多いようです。しかし農業委員会は農地法の許可事務のほか、地域農業発展と農家の地位向上のために色々な事業を行っています。

農業委員会は、市町村長から独立した執行機関で、知事も農業委員会の必須の事務が農地法や土地改良法の規定に違反している場合を除き、一般的に指揮監督はできません。また市町村長が出来ないことは論をまたないことです。このように農業委員会は、農民

の代表機関として農民が自主的に運営する建前となっております。最近の農業型として専業農家育成が叫ばれ、団地化が進められています。このような団地化の問題も農業委員会は農業就業近代化事業の相談員も兼務して、この事業を進めるため地区座談会を



これから出航 受験者の真剣な表情

「エンジン始動」 海の男 —— 真剣な表情 小型船舶操縦士免許試験 ——

今回の受験者五十二名の内合格者五十名でした。

波しずかな快晴のもと四級小型船舶操縦士免許試験の実技がさる六月十二日から十五日まで城ヶ崎港から大根占海岸一帯でおこなわれました。受験生はみんな自分の順番を待ちわび「左舷よし」「エンジンよし」「ハンドドルよし」等真剣にお互い出航前の点検を合図して語っていました。

当日は町長のあいさつのもと、六反田の宮下満郎さんが「農業後継者として」、神川上の有村逸雄さんが「農村における文化活動」と題してそれぞれ体験と構想の発表がありました。

つづいて県教育委員の新納教義先生を講師に招き「ゆたかな人間性の開発」と題して約二時間にわたり、有意義な講演があり出席者の好評をうけました。

開催し農業後継者の問題、経営移譲の問題、農業者年金の問題、農家の花嫁問題、農地拡大の方法などを話し合い、農家の生の声を農業委員会の中で検討処理して行く仕事も当然の職責であります。また出稼対策や、生前贈与、相続税、金融制度問題等最近の農業委員の使命も多くなつて

＝町振興大会＝

講師に新納教義先生

「ゆたかな人間性の開発」

特別表彰に

坂元千工子さん

おります。今年には農業委員の統一選挙の年で、大半の市町村で七月十五日に改選が予定されています。委員の選出にあたっては委員にふさわしい人、機敏な行動力を備えた委員が選出されることが望ましいと思われま

町振興大会は、さる五月三十日大根占小学校体育館で案内者、表彰者など関係者約三〇〇人が出席し盛大に行われました。

当日は町長のあいさつのもと、六反田の宮下満郎さんが「農業後継者として」、神川上の有村逸雄さんが「農村における文化活動」と題してそれぞれ体験と構想の発表がありました。

つづいて県教育委員の新納教義先生を講師に招き「ゆたかな人間性の開発」と題して約二時間にわたり、有意義な講演があり出席者の好評をうけました。

午後から農林業関係のほか畜産業、水産業、納税、優良児などの二十九部門で団体二十二人、個人一七〇人を表彰しその功績をたたえました。

ことしは、自ら無医地区であった池田に昭和二十二年以来今日まで約三十年「へき地

項目別表彰

▼ きぬさやえんどうの部 (優良生産者)

堀之内九二郎、栗脇和徳、新田まさる、大迫政義、加塩正熊、山下秋夫、岩下次夫、生見ツル子、東岩夫、水口克己、岩下きよ子、大田中増夫

中園重夫、西川邦夫、川越操、岩崎正治、皆倉俊男、寺田藤彦、厚ヶ瀬速雄、前田正雄

▼ 果樹園の部 (幼木品評会)

永田道徳、宮園直矢、長元幹夫、福永寛蔵、小園又雄

▼ 果樹の部 (果実品評会)

永田道徳、前田正久、小原庄吉、有村信夫、坂下盛夫、原口静彦、永田武彦、赤石つみ、福永幸夫、有村利秋

▼ 茶の部 (幼木品評会)

鳥越栄助、今村利文、鳥越利行、脇一夫

※二面三段へ続く

＝ 青少年の非行を防止し 健全な育成を ＝

社会を明るくする運動 7月1日から

社会を明るくする運動が、七月一日から全国いっせいに実施されます。これは、すべての国民が、犯罪の防止と犯罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のなしい明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

近年における社会、経済の急激な変動にともない社会的連帯感の次第に希薄化しつつあるといわれます。

このような中であって、青少年の非行は低年齢少年を中心に最近再び増加のきざしを示しています。

次代を担う青少年の非行を防止し、その健全な育成をはかるよう、関係機関、団体は、もちろん地域のみならず、いっしょになって、非行を誘い起している社会の原因を取り除くようにしましょう。

百パーセントむし歯

子どもの歯は

お母さんの手で

県歯科医師会と町歯科医師会の協力をえて、歯科巡回診療を今回は大根占幼稚園児を対象におこなわれました。それによると、園児の全員が



幼稚園児の歯科検診

むし歯におかされていることがわかりました。歯は健康にとって非常に大切なことです。そこで家庭での日常生活に十分気を付け、次の点に心がけてください。

▼甘くて歯につきやすい菓子は、食べただけ、あてないうちに、特に就寝前は、食べ過ぎ、食後は、すぐに歯をみがくようにしましょう。

▼ブクブクうがいもひんぱんにしましょう。

お母さんは、子どもの口の中を、よくみる習慣をつけ、早くむし歯に気づき治療しましょう。乳歯のむし歯は痛みだし、年々手おくれです。年に一、二回は定期検診を受けるように心がけましょう。

表彰される坂元さん



※一ページ七段より

養さんの部（まゆ多量収獲）

鮫島春雄、黒瀬弘二、鮫島光夫、石塚求、牧原崇、永吉益美、竹原慶幸、黒瀬重治、木場光徳、鮫島節

畜産の部（生産牛多頭飼育者）

葛浦春己、永田二三夫、中馬辰己、福永末吉、今熊俊郎、小園又雄、原田静彦、上玉利昭、小川功、有村利秋

畜産の部（肥育牛多頭飼育者）

尾脇正、笹原修、城ノ下数夫、牧原重美、宮下好徳、中迫繁好、竹下長次、上鶴弘、西園希、福岡吉彦

畜産の部（仔牛多頭出荷）

永田二三夫、葛浦春己、丸田強、中馬辰己、福永末吉、今熊俊郎、小園又雄、小川功、上玉利達志、牧原幸夫、上玉利郁男、赤石光次、小川進、有村利秋

林業の部（枝打品評会）

山元除昇、南肇、池田達志、岩淵達郎、福元実、清水行夫、赤石明夫、馬込幸男、桑原彰治、半ヶ石部分林組合

林業の部（造林推奨）

貴島正清、本坊宣義、中迫虎吉、城ノ下道男、中野部落有

林業の部（間伐品評会）

馬込一三、落河清志、岡元秋彦、笹原部分林組合、厚ヶ瀬部落有

林業の部（優良苗木生産者）

後金光徳、白井徳、今村美義、山中盛秀

林業の部（乾燥しいたけ）

鈴辰己、小平市熊、木下登太郎、馬込秋晴、橋山市永吉登、段平治

林業の部（たけのこ専用林）

森達志、命苦幸夫、磯脇繁、牧原文吉、享ヶ瀬茂

漁業の部（多量水揚げ）

染川金蔵、内村政春、川崎静蔵

保健衛生の部（健康優良児）

（町長表彰者）前園賢治、笹原珠代、沢大輔、小野晶子

（鹿屋保健所長表彰者）鬼塚協健、大西純子

社会福祉の部（消防協力者）

神之浜青年自衛消防隊、社会教育の部（読書グループ指導者）山元ヒデ

交通安全の部（優良運転者）

追角夫、岩下次男、部部長永年勤続者の部、久保幸彦

交通共済優良部落（優良加入部落）

鳥井戸一、中西、木原、山ノ口、京町、鳥浜、毛下

納税の部

（20ヶ年継続完納組合）岩元部

（15ヶ年継続完納組合）木場部、落河部

（10ヶ年継続完納部落）命苦部

（5ヶ年継続完納部落）宮脇部、大尾部

特別表彰（へき地医療功労者）坂元チエ子

体験発表（私の主張）

農村の文化活動

有村逸雄

今年の三月大好評の内終った喜劇「ふるさと」、今までの感激の拍手の波が、はつきりと私には伝わってきます。公演が終わりスタッフの皆さんと、ガッツリ「御苦労さん」と手を握り合ったとき本当にやって良かったという気持ちが心からこみあげてきました。これもまた、ひとえに町民多数の御賛同のおかげと感謝いたします。

しかし、私たちはただ「良かった」の一言で終らせてよいものでありまじょうか。もう一度、町の文化活動を振り返れば本当に十分であると言えるのでしょうか。特に体育レクリエーションの重要性に関心をもたれ、それらの行事の多いにくらべ、この文化活動については日陰におし込

まれているのではないだろうか。私たち青少年は昔から伝わる古い祭りをあまり知る事ができません。今もなお、残されているのは十五夜の綱引や、祇園祭、盆踊りぐらいです。それも昔の古い型がのこされているとは思えません。もっと私たち郷土に生きる人間は、郷土を愛し、風土を愛し、郷土にのこる古いしきたりや、郷土芸能を大切にしなければならぬと思います。現在、私たちが郷土で生活して行く中で青少年活動や体育活動をとりぞねばなにもありません。その中に文化活動をとりいれていってほしいと充実してくるでしょう。

郷土芸能を学び、町の歴史を勉強するサークル活動の中で互いの理解を深めてゆくことが親睦や信頼につながってゆくと思います。また、古いものに限らず新しい器楽演奏等、自分の趣味を生かしたものの、そのような個々の力をみんなの中で発表し、批評してもらう機会をつくるのが大切ではないでしょうか。

かくれた文化を世の中に導き本当に大根占町にもこんな文化があるのかというものを発見してゆきたいものです。「ふるさと」公演を振り返って見ると、最初私たち青少年クラブでやろうと決めたとき多くの問題があり反対者もできました。しかし私はそれを取りとめることで本当に青少年クラブの団結をつくり町文化発展の口火を切ることができたかと思いました。非常な困難がありましたがあつた盛大な拍手を耳にしたとき私たちは苦勞がむくわれたおもいで文化の力は、こんなにも偉大なものなんだと確信しこの力がこれから私たち若者にとつても大切なものであることを知りました。文化のもつ力、このことを私たちはもう一度かんがえ、人間の心にうろおいをもたせてくれる文化をこれから我々青少年はつくって行かなければならないと思います。最後に私たち青少年自営クラブに役場を初め、教育委員会、町民みなさまの一層の御鞭撻をたまわりますようお願いいたします。

献血に協力を

七月は「愛の血液助け合い運動月間」です。

血液は人間の生命にとって何ものにもかえがたい尊いものです。交通事故の増加などによって輸血に必要な血液の量は年々増えています。事故や病氣はいつどこで起るか分かりません。万一に備え、健康なときに進んで献血しましょう。本町でも七月二十九日（火）午前十時から午後三時まで役場駐車場にて集団献血を行うことにしています。一家に一人、みなさんの御協力を呼びかけています。



ヘルメットをかぶらない人に

違反点数制

＝道交法施行令の一部改正＝

道路交通法施行令及び道路交通施行規則の一部が改正され、その中で、自動二輪車を運行するときは、乗車用ヘルメットの着用を義務づけ違反者に対し、七月一日から一点の違反点数が課せられます。

改正の主なものは、弔慰金給付額の現行二十万円を倍額の四十万円に引上げ、会費年三百円を年五百円に引上げ、ことしの七月一日から実施することにした。

現在県内では会員が約二万人といわれ、本町の場合は約二百人です。

昨年下期を境にして各業界の雇用不調から種々と問題も多々ありますが、就業希望される場合はかならず農業委員会事務局へ申し出て下さい。安心して働ける職場に就業されるよう事務局で手配いたします。

(大根占町農業委員会)

安心して働ける職場に

給付金の改正

県出かせぎ援助協会では現行制度の改正を行いました。



購入された消防指揮車

団本部に配置

町が発注していた消防指揮車が、このほど鹿児島市のいすゞモーター株式会社から納入されました。

これは町消防団本部に配置されるもので、車体はいすゞユニキャブ八四馬力、赤色ジープ型で八人乗りです。

購入総価格は八十九万五千円でした。

募集

市民の方々が自分の趣味を生かして、学習しているという気運が高まってきていることは喜ばしいことです。

午後七時三〇分より
指導者 吉崎真木子
◎受講料 無料とする。ただし、学習のための材料代は自己負担とします。

◎開設要項については、部落長をとおして全戸に配布します。申し込み用紙は部落長宅と教育委員会に準備してあります。

そこで、中央公民館では社会教育学級に加えて町民の方々の要望をとり入れ、楽しい雰囲気、それぞれの趣味を生かし、専門的に学習してもらうために本年度より、次のような教室を開設します。

公民館たより

○書道教室 第一・第三土曜日 午後二時より
指導者 坂元百子

○手芸教室 第一・第三金曜日 午後八時より
指導者 中村 恵

○生花教室 (昼間課程) 第一・第三土曜日 午後二時より
指導者 吉元弘子

○生花教室 (夜間課程) 第一・第三土曜日 午後八時より
指導者 川辺乙己

○合唱教室 第一・第三木曜日 午後八時より
指導者 宮屋敷ミズ

○合唱教室 第一・第三木曜日 午後八時より
指導者 山下辰二

「モデル子ども会指定」

町子連総会にて、去る七日に開催されました町子ども会指導者連絡協議会総会において、本年度の重点目標ならびに役員の補充について協議がなされました。

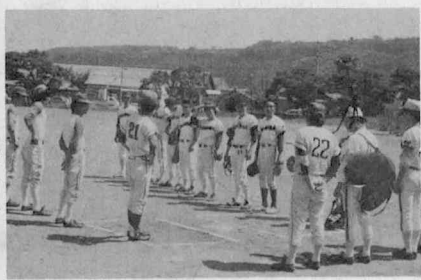
重点目標の中で新しい試みとして、町内10の子ども会をモデル子ども会に指定し、子ども会運営の正しいあり方について研究してもらうことになりました。なお、これは本年度を初年度として、向こう三年間に町内全子ども会を指定し、親子会からの脱皮をはかるうとするものです。

※ モデル子ども会
馬場地区 寺前・弓場下
城元地区 神川上・神川城
宿利原地区 未定
池田地区 笹原・平ヶ石

※ 役員名(任期は五十年一度まで)
会長 吉永哲郎
副会長 長浜博臣、隠塚芳丸
牧原直哉、押領司藤二

書記 山下辰二

野球大会より試合前のマナー



社会体育行事から

町体育協会

五月十八日、町内職域対抗

ています。

香典返しは全廃しよう

池田地区振興会

葬祭の簡素化をきめる

池田地区振興会総会は去る五月二十八日に行なわれ、総会行事のあと、冠婚葬祭の簡素化について次のような決議をしました。

1. 香典返しは全廃する。

2. 初盆の盆ちょうちんの贈答はやめ、お金ですませる。

3. 四十九日、一周忌などの洋菓子、そうめん、線香、ろうそくの贈答はやめ、お金ですませる。

4. その他、冠婚葬祭の合理化については、町明るく豊かな町づくり推進協のとり決めた積極的な推進することを申し合わせました。

今回のように校区振興会段階での決議は、本町でははじめてのことです。実践化が期待されています。

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 社会教育委員
委員長 中村 恵
委員 実島啓、金田国盛、皆倉松二、小吉昭弘、坂元百子、落司孝、吉永哲郎、上園良武、長正夫

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

◎ 公民館運営審議会委員
委員長 満尾醇二
委員 森茂任、久保根黒瀬健郎、今村利文、宿利原覚哉、毛下清徳、川辺タチ

お知らせ

夏山手入れには

組合作業班を

いよいよ暑い夏が、やって参りました。草木も豊富な太陽と水を得て、一番繁茂する時期です。

例年夏期には、みなさん夫々下草払いをやっておられると思いますが、中には人手がなくて、荒しておられる山をあらちで見うけます。

下草払いの仕事は、御承知のとおり、鋭利な刃物で、足場の悪いところをする仕事です。ので危険がいっぱいです。

したがって事故が起きた場合の労災保険もほかの業種に比べて、高い掛金率になっています。

組合では作業班員も、作業を委託される方も、安心して働き、安心して依頼できるような法の定めるところにより、この保険を初め、各種の保険に加入し、万一の場合に、備えています。

下草払いをしなくても、労力がなくてできない方は、森林組合へ申込んでください。

すぐ調査の上、依頼者はいっさいお構いなしで、最寄りの組合作業班で実施いたします。作業班は現在十一班で百余名おりますので、下草払いだけでなく、伐採、害虫駆除、薬剤散布等山林作業に、精々

御利用ください。
なお、詳細については組合へお問い合わせください。

(電話) 〇〇〇〇四
(大根占町森林組合)

調理師試験

昭和五十年年度調理師の試験が実施されます。

応募要領は次のとおりです。
受付期間
昭和五十年六月三十日まで

受験資格者

一年以上調理の業務に従事した者
試験期日及び試験場
昭和五十年七月三十日

鹿児島県立短期大学

(鹿児島市下伊敷町)
申込先
鹿児島保健所

その他、くわしいことについては、町役場衛生係か鹿児島保健所へお問い合わせください。

体の不自由な方へ

あなたも年金が

もらえます

障害福祉年金は、今まで障害の重い人だけもらっていましたが、昨年から、次のような人にも年金がもらえることになっております。

指に障害のある人で

◎片手のすべての指がないもの

◎指があっても、物をつかむことや、ボタンを止めたり帯をむすぶことが出来ないもの

手足の不自由な人で

◎片手や、片足を切断しているもの

◎脳溢血等によって、手、足

が麻痺し、物を持ったり、歩くこと等の動作が著しく不自由であるもの

目の不自由な人で

◎新聞紙等の一番大きな字がやっと見える程度のものや三米位先の物が、はっきりわからない程度のものその他

◎結核や心臓、腎臓等の病気に かかっている人で、日常生活をするための動作が 病院内又は、家の中だけに 限られ、自分の身の回りの 軽い仕事、たとえば、ハン

カチを洗うことや、顔を洗ったり、衣類の着替をする 程度のことしかできないもの、又は、してはいけない もの

年金をもらうためには、色々な条件がありますが、くわしくは住民課年金係へおたずねください。

善意の話題

町社協へ

() 内は故人

川越喜代二(喜三次) 大橋上

山元 直吉(益田ヨシ) 鳥一区

段 ツル (平吉) 川南

大戸 浩 (政吉) 麓

溝口 良夫 (ノブ) 栄町

電報電話局の宿口一世さんから転勤のさいに金一封を御寄附くださいました。

錦江園へ

塩屋の今金道世さんから

キューリ

すずしろの里へ

佐多町伊座敷の宮里晃子さんから

鮎の長浜隆司さんから

ウクレレ

塩屋の上杉工さんから

甘夏

神之浜二区の中村三勇士さん

から スイカ

中園の山王スミさんから

タマゴ

塩屋の鳥越光弘さんから

金一封

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

行事予定

7月1日 社会を明るくする

運動(7月中)

7月6日 町内卓球大会

(大中)

7月11日 航空防除

7月13日 地区少年スポーツ

大会

7月15日 農業委員統一選挙

7月22日 三歳児検診

7月24日 三歳児検診

県体マスケム講

習会

7月25日 三歳児検診

7月29日 集団献血(役場)

7月30日 三歳児検診

調理師試験

おわび

本紙五月号二ページに議会の各常任委員会の構成をお知らせいたしました。が計画

審議会委員に、原田速雄氏が洩れておりましたので深くお詫び申し上げます。